

かえる倶楽部タイムズ

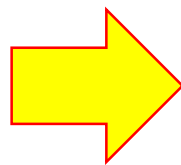
特集 「欠損指の再建治療」

交通事故や労災事故などにより指の切断に至ることはまれではありません。母指の欠損は手機能としての障害が大きいため再建治療が強く勧められますが、示指から小指までの欠損については1指が欠けていても手全体の機能としては保たれていることがほとんどのため、絶対的に必要な治療ではありません。しかし、手は顔に次いで常に露出している部位でもあり、手指の欠損や変形で悩まれている患者さんは意外と多くおられます。

当科では、急性期だけでなく、過去に指切断をされ欠損指となったものも治療しており、**知覚といった機能はもちろん、外観上もできるだけ元の指の長さ・太さ・爪の大きさに近い指を再建**するよう力を入れております。



2年前の外傷による右小指欠損



右第1趾部分移植による再建術後6ヶ月の状態



再建後6ヶ月の状態 歩行上特に重要な足底側にはあまり瘢痕がないようになっています



再建手術では、健側の指の大きさを細かく計測し、その計測値をもとに足趾に採取デザインを決定します。**骨、神経血管を含めて採取し、指に移植して再建**します。神経血管の再建には顕微鏡を使用します。足趾と手指では形態がかなり異なりますので、移植時に手指の形態に近くなるようさまざまな手技上の工夫を凝らし再建しています。足趾から組織を採取しますが、歩行などの生活に影響が極力でないようにしています。

再建手術によって、写真のように劇的な改善が得られ、足への影響も最小限であるため、患者満足度も非常に高くなっておりますので、お困り、お悩みの患者さまがおられましたら、ぜひご紹介ください。

関西電力病院
 形成再建外科
 部長 **松末 武雄**



2002年 札幌医科大学卒業
 日本形成外科学会専門医・領域指導医
 日本手外科学会専門医・代議員
 日本形成外科学会認定再建・マイクロサージャリー分野指導医
 日本創傷外科学会専門医
 京都大学 臨床准教授
 【所属学会】
 日本形成外科学会・日本手外科学会、日本創傷外科学会
 日本マイクロサージャリー学会、日本形成外科手術手技学会
 日本美容外科学会、日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会

【地域医療連携室】

平日 8:30~19:00、土曜日 8:30~12:00
 TEL 06-7501-1406 FAX 06-6458-0347

お知らせ 「総合診断科」のご案内

関西電力病院では、患者さんにご紹介頂く先生方の利便性向上を目的として「総合診断科」を開設しております。診療科の特定が困難等、お困りの際は是非ご紹介下さい。

【ご紹介頂く対象となる患者様】

不明熱や、症状・病変が複数臓器にまたがる疾患等、診療科の特定が困難、あるいは複数の診療科への紹介が必要な患者さんをご紹介下さい。

当院病院長が中心となって診療を担当し、診断結果に基づいて適切な専門診療科へ繋がります。

【診療日程】 火曜日(午前)

◎ご紹介頂く際は、地域医療連携室までお申し込み下さい。

